

第 41 回国際理解バス、第 47 回青少年キャンプ参加者・保護者合同説明会
令和元年 7 月 14 日（日）

高崎市中央公民館視聴覚室にて

本部 高崎ユネスコ協会役員 16 名、高崎経済大学のジュニアリーダー 7 名

今年高崎経済大学からキャンプへ参加予定であるが、そのうち 7 名が参加。

第 1 部 9：30～ 第 47 回青少年キャンプ参加者・保護者合同説明会

参加者 児童生徒 33 名とその保護者



受付

- ① 開会の言葉の後、高崎少年少女合唱団とともにユネスコの歌「手に手をとって」を斉唱した。



- ② 会長や来賓のあいさつの後、キャンプ部長、養護、キャンプ副部長から概要説明があり、



- ③ 本部とジュニアリーダーが担当の班や仕事を自己紹介した。

- ④ 子ども達は 6 班に分かれ班ごとに担当の本部・ジュニアリーダーと共に話し合いを行った。

(ア) 班編成 (班長や各役割分担) の決定

(イ) 班名 (国)、旗、スローガン、キャンプファイヤー出し物、あいさつなどの決定

- ⑤ 決まった班から、班長が準備してあった大きな紙に書き込んでいく。残念ながら 5, 6 班は、国がダブってしまった。班長やその他の意見を取り入れ、5 班が譲歩し他の国に変更することができた。

- ⑥ 一班から順に話し合いのまとめを班長主導のもと発表が行われた。





質疑応答：源泉探索の位置を教えて欲しいとの保護者からの質問を受け、手持ち資料の地図で説明をした。



閉会の言葉により、滞りなく午前の部の説明会は終了した。



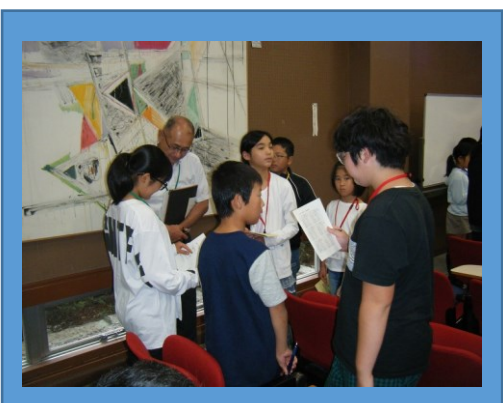
第2部 13:30～ 第41回国際理解バス参加者・保護者合同説明会

参加者 児童生徒36名とその保護者 協会役員

- ① 開会の言葉の後、高崎少年少女合唱団とともにユネスコの歌「手に手をとって」を斉唱した。
- ② 会長や来賓のあいさつの後、理解バス部長より概要説明、副部長より指導者の紹介があった。



- ③ 児童・生徒は事前に男女混合6班に分けられていた。
- ④ 各班とその担当指導者は立って円を作り、まず、自己紹介をした後、班長と各役割を決めた。



- ⑤ 班長が前に出て、自己紹介と役割の発表を行った。
- ⑥ キャンプ部長から日本の伝統的な文化を紹介できる児童生徒の自薦を求めたところ、
- ⑦ 空手、書道、剣道、折り紙をできると手を上げた児童生徒がいた。積極的ですばらしい。

閉会の言葉があり、説明会は午後の部も滞りなく終了した。